

埼玉しごとセンター 令和4年度の実績

埼玉県と埼玉労働局が、一体的に就職支援サービスを提供している埼玉しごとセンターの令和4年度の実績がまとまりました。

●令和4年度実績

- ・ 利用者数は延べ57,135人に、新規求職申込件数*¹は4,199件となりました。
- ・ 紹介就職者数*²は954人となり、センターでの支援を受けた後、自ら求人に応募する等により就職に至った方を含めた就職確認数は3,685人となりました。
- ・ 利用者の99.0%がセンターのサービスに「満足」と回答しています。
- ・ 「延べ利用者数」及び「利用者満足度」は事業計画目標を上回りました。一方、その他の3つの指標の実績は、前年度を上回りましたが、新型コロナウイルス感染症の影響などにより、目標を下回りました。

【令和4年度の事業計画目標と実績】

項 目	令和4年度		<参考> 令和3年度 実 績
	事業計画目標	実 績	
延べ利用者数	54,500人	57,135人	52,969人
新規求職申込件数* ¹	5,300件	4,199件	3,810件
紹介就職者数* ²	1,060人	954人	775人
就職確認数	4,450人	3,685人	3,032人
利用者満足度	95.0%	99.0%	99.0%

※1 新規求職申込件数：年度内に新たに受け付けた求職申し込みの件数

※2 紹介就職者数：求職者が紹介により就職したことを年度内に確認した件数

●令和5年度の主な取組

① ウィズ・ポストコロナ時代の雇用対策

感染症対策を講じ、労働局及び県のコーナー、窓口において、求職者のそれぞれの希望に応じた就職を支援します。また、オンラインなど来所を必要としない就職支援サービスを拡充して実施します。

② 異業種・異職種への就職（キャリアチェンジ）の促進

異業種・異職種への就職（キャリアチェンジ）を促し、適職範囲の拡大を図り就職の選択肢を広げる支援を実施します。

③ 就職氷河期世代の就職支援の強化

労働局の就職氷河期世代専門窓口と県の就職氷河期コーナー等が連携し、就職相談から職業紹介までをワンストップで実施します。

（参考） 埼玉しごとセンターの概要

ハローワーク特区を活用してハローワークと県のサービスを一体化し、相談から就職まで切れ目ない支援を行う就業支援施設として平成24年10月29日に開設しました。平成28年の関連法の改正により、現在は県と埼玉労働局による一体的実施施設へ移行しています。

若者、女性、中高年など利用者のニーズに合わせて、就職の相談から職業相談・紹介まで、きめ細かいワンストップ支援のサービスを提供し、円滑な就職につなげています。

JR武蔵浦和駅から徒歩3分のアクセスの良い駅前ビルにあり、平日（祝祭日・年末年始を除く）10時～19時まで利用可能です。

「マザーズコーナー」には授乳室やキッズスペースがあり、子供連れでも安心して仕事探しに関する相談ができます。

【施設所在地】

さいたま市南区沼影1-10-1 ラムザタワー3階

Tel 048-826-5601（代表）

【ホームページ】 <https://hwus.jp/>